

城下まちづくり

通信

第12号



会長就任あいさつ

会長 増澤 吉雄



令和5年4月22日の総会において、会長に再び選任されました増澤吉雄でございます。

城下まちづくり未来会議は、平成29年6月17日に設立され、本年で7年目となります。

過去3年間は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため本会の活動については制約を余儀なくされ、「城下まちづくり計画」に沿った事業の推進が十分にできませんでした。

こうした中、5月8日から新型コロナウイルスについては感染法上の位置づけが「5類」に移行となり、様々な規制が緩和されたことから、令和5年度は「城下まちづくり未来会議」の本来の活動ができるものと考えております。

城下地域の諸々の課題解決に向け、未来会議を構成する自治会連合会他3団体を中核として、地域の関係団体や行政機関などと連携・協働して事業に取り組み、魅力あるまちづくりの実現に努めたいと思います。

城下地域の皆様のいっそうのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご報告

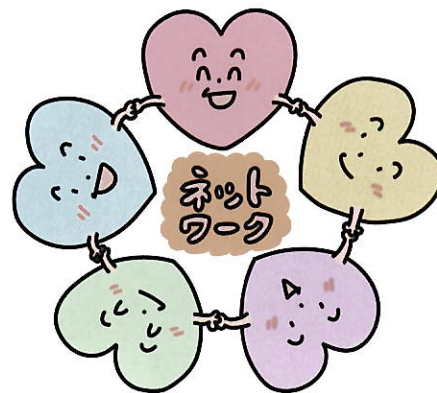
令和5年度 城下まちづくり未来会議総会の報告

会長あいさつにありましたとおり4月22日(土)城下地区防災センターにおいて、令和5年度 城下まちづくり未来会議総会を開催しました。

4年ぶりに対面での総会を行うことができましたが、感染状況などを考慮し、規約(第11条第12項)に基づき、代議員出席の通常総会に代えて役員会による総会としました。

城下まちづくり未来会議ほか、各団体の令和4年度の事業報告・決算、令和5年度の役員・事業計画・予算等の諸議案について審議され、承認をいただきました。

議案の内容につきましては、未来会議のホームページをご覧ください。





令和5年度 役員紹介

(敬称省略)

No	役職名	氏名	自治会	No	役職名	氏名	自治会
1	会長	増澤 吉雄	中 村	13	委員	宮島 範之	小 牧
2	副会長	中澤 照夫	中之条	14	委員	宮下 新五	千曲町
3	副会長	手塚 博明	須 川	15	委員	竹内 久子	朝日ヶ丘
4	副会長	西入 直喜	小 牧	16	委員	前橋 利江	小 牧
5	副会長	長谷川 和生	御 所	17	監事	田玉 治實	御 所
6	事務局長	高橋 義幸	中之条	18	監事	沓掛 勝也	御 所
7	会 計	金井 保芳	諏訪形	19	顧問	小坂井 正明	御 所
8	委員	中澤 伸夫	中之条	20	顧問	小林 久敏	諏訪形
9	委員	村上好成	中 村	21	顧問	小野澤 義和	中 村
10	委員	田玉 昇	三好町	22	相談役	宮下 省二	諏訪形
11	委員	稲垣 康史	諏訪形	23	地域担当職員	滝沢 昌樹	(城南公民館)
12	委員	丸山 孝	朝日ヶ丘	24	事務局	山崎 洋子	——

◆令和5年度の役員の皆様です。よろしくお願ひします。



◆令和5年4月から7月までの、主な取り組みの報告です。



防犯・防災協議会

城下消防まつりについて

7月に入り記録的な大雨による大規模な住宅被害が発生、大勢の方が避難生活を余儀なくされるなど、今年も大きな自然災害が発生しました。城下地域も、令和元年の台風19号により甚大な被害が生じました。あらためて城下地区住民の防火・防災意識の啓発を図るとともに、この地域の防災体制の根幹を担っている上田市消防団第6分団と、地域の連帯を一層強くすることが求められるものです。



こうしたことを踏まえ、まずは第1回目の実践的な取り組みとして「令和5年度 城下消防まつり」の開催を計画しました。

主催する実行委員会を3月に立ち上げ、毎月会議を行う中で、本年10月の開催に向け準備を進めています。

*城下消防まつり事業計画の概要は、次のとおりです。

- 1 目的
 - ・城下地区住民の防火・防災意識の啓発を図る。
 - ・消防団第6分団と城下地域の連帯感の向上と分団活動のアピール
 - ・上田市消防団第6分団員の防災スキルの向上と新入団員の確保
- 2 日時 令和5年10月22日(日) 午前9時～午前11時30分
- 3 場所 城下小学校 校庭及び体育館
- 4 内容
 - 体験：ポンプ車・はしご車試乗、放水・けむり体験、消火器取扱、AED取扱等
 - 展示：台風19号関連パネル、非常用備蓄品、避難所用品等
 - 催し：第6分団ポンプ操法実演、ラッパ吹奏、三好町保育園やまびこ太鼓、無人航空機ドローン飛行、城下地区社協フードドライブ等



城下地区社会福祉協議会

城下あいさつ・声かけ運動について

令和5年度 第1回目の城下あいさつ・声かけ運動が7月3日(月)、城下地域の自治会指定場所、保育園・学校関係、福祉施設等19箇所で一斉に行われました。

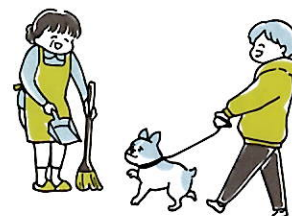
「おはようございます！今日も元気で過ごしましょう！」

子どもたちからシニア層まで幅広い、大きなあいさつの輪が広がりました。



スローガン「あいさつで明るい未来のまちづくり」の実現に向け大きな一歩となりました。

※上の写真は上田悠生寮、左の写真はみのり保育園の取り組みの様子です。




城下地区社会福祉協議会

フードドライブについて

家庭で余っている食品を学校や職場などに持ち寄り、食べ物を必要とする団体や、福祉施設等に寄付をする活動「フードドライブ」、食品ロス削減にもつながる取り組みとして各地で進められています。

城下地区での初めての「フードドライブ」を7月22日(土)午前10時から2時間、旧JA城下店駐車場で行いました。

今回は、10月に開催予定の「城下消防まつり」に合わせ計画している「フードドライブ本番活動」のプレ活動として行いました。



城下地区社会福祉協議会が主催し、各自治会の福祉推進委員の皆さんを中心に、上田市社会福祉協議会 荻原宏樹さん他2名の職員のアドバイスの、応援をいただき実施しました。

米150kg他、インスタント食品、レトルト食品等のご寄付をいただきました。

この経験を、本番の活動に活かしてまいります。

ご協力いただいた皆様に、感謝と御礼を申し上げます。


城下まちづくり未来会議

太陽光発電施設の現地調査等について



諏訪形太陽光発電施設については、城下地域の全自治会長と事業者との間で締結された協定を経て、8月末の完成予定で工事が進められています。

この間、城下まちづくり未来会議においては自治会関係者と共に現場確認等を行いました。

主なものは、次のとおりです。

- 5月6日(土) 事業変更届、造成工事(切土、盛土等)及びパネル設置斜面角度等の確認、事業者に対する要望(変更計画書の届出、スクリュウウエイト貫入試験の実施、急勾配箇所への格子砕工の実施等)
- 5月8日(月) 上田市への要望活動(変更計画書、急斜面への安全対策他)
- 5月27日(土) 工事の進捗状況、調整池等の確認
- 6月17日(土) 地盤調査(スクリュウウエイト貫入試験/8箇所)立ち合い
- 7月3日(月) 地盤調査結果説明会 城下地区防災センター
- 7月11日(火) 地盤強化のための生コンクリート注入開始
(13日終了)

